

## 協会からのお知らせ

令和元年12月27日、令和2年度の新潟県予算に対する要望書を斎藤会長が花角知事に提出しました。

知事から看護教育制度の今後の方向についてご質問があり、看護師基礎教育の充実のため、4年制化が望ましいことをお話しました。



令和元年12月27日 知事室にて

(左より 新潟県看護協会 太田専務理事 斎藤会長 花角知事 藤山福祉保健部長)



知事要望に先立ち、斎藤会長から藤山部長をはじめ、県福祉保健部幹部に要望事項を説明しました。

令和元年11月7日  
福祉保健部長室にて

新潟県知事

花角 英世 様

令和2年度予算に対する要望書

令和元年 12 月 27 日

公益社団法人新潟県看護協会

会 長 斎 藤 有 子

2025 年を見据えた社会保障制度改革が進み、地域医療構想、地域包括ケアシステムの構築が進んでいます。高齢者のみならず子どもや子育て世代も含めたすべての世代にとって、より良い仕組みにしていく必要があります。このような社会情勢を踏まえ、新潟県看護協会は本会の使命である「看護の質向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を基として、令和 2 年度の重点目標に

- ・ 地域包括ケアにおける看護提供体制の推進
- ・ 看護職が働き続けられる勤務環境づくりの推進
- ・ 看護職の役割の推進と質の高い看護人材の育成
- ・ 看護施策を推進するための組織基盤の強化

を掲げ、事業を推進していきたいと考えています。

県におかれましても、何卒本会の活動趣旨にご理解をいただき、地域医療介護総合確保基金等の活用により下記の事業等実施にご支援を賜りますようお願いいたします。

## 記

### 1 看護職員確保対策

医療の高度化・複雑化などを背景に、看護職には自律的に判断し、行動できる能力が一層求められています。特定行為・認定看護師研修の受講支援や種々のスキルアップ支援体制の強化が必要であり、この体制整備により看護師確保や離職防止にもつながると考えます。

#### (1) 看護職員の定着促進

特定行為研修機関や認定看護職員養成機関の県内設置及びキャリア形成のできる環境を整備することで、看護師の県外流出を防ぎ、地域包括ケアの推進や県民への質の高い看護の提供に結びつくと考えます。

- ・ 認定看護師養成機関の県内設置及び既存の認定看護師資格取得支援事業の実施主体に訪問看護ステーション及び福祉関係機関等を追加していただきたい。
- ・ 県内に特定行為を行うことのできる研修機関を計画的に設置するための支援をお願いしたい。

#### (2) 看護基礎教育の充実強化

看護基礎教育における実習受け入れ施設（特に母性・小児、在宅医療関係）の確保が困難な状況である。実習受け入れ施設の確保と実習指導者教育の充実をお願いしたい。

(3) ナースセンターの機能強化

- ・ナースセンターについては上越支所及び長岡支所の相談日を増やすための支援をお願いしたい。
- ・看護職員確保・定着の強化につなげるために、県で実施している看護職員動態調査(採用・退職者数等)について情報提供をお願いしたい。

2 在宅医療の推進

地域医療構想の実現や地域包括ケアシステムを推進するために訪問看護および高齢者等施設看護の安定した供給とサービスの充実が求められます。

(1) 訪問看護師の確保・定着対策

新人・新任訪問看護師の教育・研修及び現地指導ができる機能を有する機関を設置するとともに、地域特性に応じた訪問看護ステーションへの運営補助を実施することによって訪問看護師の育成・定着を図ることが必要と考えます。

- ・訪問看護総合支援センター(仮称)の設置をお願いしたい。
- ・県の組織として訪問看護施策を推進するための部署を設置していただきたい。
- ・地域性を考慮した訪問看護ステーションへの運営補助(冬場の除雪作業に係る経費、訪問の移動時間に係る人件費等)をお願いしたい。

(2) 高齢者施設等の看護・介護サービスの充実

地域包括ケア推進には、看護及び介護職等の資質向上が必要であるが、小規模施設・事業所では研修を受けにくい状況にある。本協会では認定看護師等専門的看護師が出前方式で指導を行ない、看護・介護職の資質向上につなげています。今後更に県内全域での実施及び看護・介護職への指導の充実のため県の支援が必要と考えます。

- ・高齢者施設等への出前方式による看護・介護職への資質向上研修への支援をお願いしたい。